

平成30年度

鹿島中学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 末永 公美子

1 学校図書館の概要

学校の紹介

在校生は約300名と、市内中学校で2番目に多い。

1年生は朝の読書の時間（朝読）を設けており、通常の貸出は月曜日から木曜日の昼休みに対応している。

生徒の教室は南校舎、図書室は北校舎にあるが、北校舎にある特別教室などへ行くための渡り廊下を通過する位置にあるため、生徒も足を運びやすい。

平成30年度生徒数

1年	2年	3年	合計
111名	84名	114名	309名

特別支援学級1年生1名、3年生2名をそれぞれの学年に含む。

(平成31年3月末時点)

学校派遣日数 月・火・水曜日 週3回

図書担当教員 宮原千津先生

学校図書館蔵書数（4月当初） 8,695点

学校図書館受入点数（3月末時点） 438点

うち 市費購入点数及び金額 391点（597,000円）

うち 学校図書費購入点数及び金額 2点（2,063円）

うち 寄贈資料点数 45点

2 平成30年度の課題及び目標

課題1 学校全体へ向けての情報の発信。より多くの生徒が足を運ぶような企画づくり、案内を積極的に行う。先生へ向けた情報の発信を定期的に行う。

課題2 電算システムでの貸出を開始する。

目標1 図書便り（図書委員作成、支援員作成の先生向け）の発行を定期的に行う。

目標2 資料の登録作業を進める。

3 活動の方針

- ・教育計画に基づきスケジュールを作成。
- ・背ラベルの統一、台帳整理などとともに、除籍本の廃棄作業も引き続き進める。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	生徒図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・担当の先生との打ち合わせ ・図書便り号外（生徒向け・先生向け各）発行 ・貸出準備 ・授業利用開始 ・利用オリエンテーション（1年生） ・ほけんしつ文庫開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・前期図書委員会 ・図書の貸出準備、開始 ・学級文庫開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議 ・図書の借用開始 ・学校司書との打ち合わせ（月1回程度、～3月）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・購入図書アンケート（生徒）実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書便り第1号発行 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ほけんしつ文庫入替 ・先生向け図書便り発行 ・電算化作業（～12月） ・購入図書アンケート集計 ・図書予算選書開始（～9月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫入替 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ほけんしつ文庫入替 ・購入図書アンケート（先生）実施（夏休み中） 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書便り第2号発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブラリーレター配布
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・購入図書アンケート集計 ・図書便り号外発行 ・先生向け図書便り発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫入替 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ほけんしつ文庫入替 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書便り第3号発行 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・読書祭り準備 ・ほけんしつ文庫入替 ・購入図書発注 	<ul style="list-style-type: none"> ・後期図書委員会 ・学級文庫入替 ・読書祭り準備 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・読書祭り開催 ・図書の受入 ・ほけんしつ文庫入替 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫入替 ・読書祭り開催 ・図書便り第4号発行 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・購入図書発注（最終） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫入替 ・図書便り第5号発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブラリーレター配布
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・図書便り号外発行 		
2月		<ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫入替 ・図書便り第6号発行 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・図書便り号外発行 ・多読賞集計、発表 		

4 年間活動内容

1年間の主な活動記録

4月

- ・図書便り号外発行。生徒向けと先生方向けの図書室の利用案内をメインにした。
- ・企画「スタート！」開始。(4月16日～7月20日)
新学期におススメの物語、勉強法、生活についての本を集めた。

5月

- ・生徒用に図書室のデスクトップパソコンを開放。
インターネットの検索、図書室で貸出している音楽CD、DVDの鑑賞に活用。(写真1)
- ・月ごとの各クラスの貸出利用状況を模造紙に大きく書き出し、廊下の掲示板に貼り出した。
- ・保健委員会担当の先生よりレファレンス「朝食の大切さについての本」。

図書室と市立図書館の資料を案内したほか、購入希望リストを作成して先生に相談、希望の図書を購入した。

- ・新しい書架搬入。

図書委員の生徒が本の移動を行う。

古い棚で破損が少なくまだ利用できるものを図書室内で移動し、その棚に郷土・地理のコーナーを新たに作った。

- ・家庭科担当の先生からレファレンス「女の子のファッションをデザインする」。
市立図書館からファッション関係の雑誌を10冊貸出する。
- ・生徒へ購入図書のアンケートを実施。

6月

- ・生徒の購入図書アンケートを回収、集計、選書支援。
- ・企画「リクエストもらったけどすでに図書室にありますの本」開始
回収したアンケートをもとに、リクエストに上がったがすでに蔵書にある本を集めた。
また、その対象の生徒へ蔵書にある旨を連絡し、貸出利用を促した。
- ・読書パズル準備。
- ・新着図書の受入。

リクエストの資料については対象の生徒へ個別に利用可能の案内を出し、貸出利用を促した。毎年リクエストした本人が貸出しを利用しないケースが多かったので今回からはじめた案内だが、利用率が格段に上がった。

7月

- ・読書パズルイベント開催(7月2日～7月18日)
イベント期間中に図書室で本を借りるとパズルのピースが配られ、パズルを完成させる。パズルの掲示場所は全学年の目に触れやすい多目的ホールの掲示板を活用した。(写真2)



写真1 生徒が図書室のパソコンを利用している様子。



写真2 読書パズル掲示スペース

・読書パズルイベントに合わせて、7月中の毎週火曜日のお昼の放送を図書室からの情報番組に変更。読書パズルイベントの進捗情報、生徒のリクエストを反映した新着本の案内などを10分程度で紹介した。放送は学校図書館支援員が担当。合計3回。

8月

- ・企画「あなたは猫派？犬派？」開始。(写真3、4)
(8月21日～10月8日)
- ・先生方のリクエストを回収、選書支援。

9月

- ・読書パズルを夏休み前に完成できなかったクラスがあったため、ルールをゆるめて9月いっぱいパズルピースの配布をおこなう。

10月

- ・企画「芸術の秋・スポーツの秋・食欲の秋!？」開始。(10月9日～12月3日)
- ・読書祭り準備。
- ・新着図書の受入。



写真3 企画スペース



写真4 企画スペース

11月

- ・読書祭り開始(11月1日～11月29日)
《内容》(写真5～8)

スタンプラリー	本を借りてスタンプを溜め、景品を得る。景品には雑誌の付録や手作りのクラフトグッズなどを充てた。
読書賞	期間中に一番本を借りたクラスにトロフィーと症状を進呈。読書賞は読書賞は1年3組(57冊)に決定した。
小高中生が選ぶ 素敵な表紙大賞	受賞作品 『最後の医者は、桜を見上げて君を想う』 二宮敦人著/TO文庫 選出のコメント「ピンク色がかわいくてきれいでした」「桜がきれいだから」
その他	本を借りるとしおりがもらえる。

貸出資料数の前月との比較

	10月	11月	前月比
1年生	51	121	237%
2年生	29	95	328%
3年生	32	67	209%
合計	112	283	253%

10月は末に文化祭があったため、その準備などで貸出の時間があまり取れず利用が減ったが、読

書祭りを行った11月には大幅に盛り返した。



写真5 室内の飾り

写真6 素敵な表紙大賞

写真7 素敵な表紙大賞投票箱

写真8 景品は写真プリントしたものを提示した

12月

- ・企画「冬本」スタート。(12月4日～1月31日)
- ・図書便り第4号発行。
- ・冬休みの長期貸出対応。
- ・終業式に、読書祭り「読書賞」の表彰。
- ・月曜日のお昼の放送が学校の週の情報を知らせるものということで、図書室からのお知らせをコーナー化できないか提案。1月から実施することに決定。雑誌や本の新着情報、企画の案内などを短くまとめて原稿を用意し、放送は生徒に任せることにする。

1月

- ・お昼の放送「図書室からのお知らせコーナー」開始。
- ・企画「本おみくじ」開始。1月8日～1月15日
男女ともに人気があり、おみくじに記載した“ラッキーブックス”を参考に本を借りる生徒も多々見られた。

2月

- ・企画「バレンタインデー 手作りお菓子&恋愛小説特集」開始。(2月1日～2月14日)
- ・図書便り第5号発行。

3月

- ・寄贈本の受入作業。
- ・多読賞の集計、表彰準備。
- ・生徒向け図書便り年度末号を作成。
- ・先生向け図書便り年度末号を作成。
- ・先生向け図書便り新年度案内号を作成。

5 中央図書館からのサポート内容

- ・図書の発注処理
- ・学校図書館への貸出点数 57点/年
- ・学校図書館支援員産休中、中央図書館から週1回図書館職員を派遣

6 学校図書館利用実績

(1) 年間貸出点数

① 個人貸出点数

(単位：点)

	1年	2年	3年	その他	総合計
年間合計	939	591	400	56	1986
一人あたり	8.4	7.0	3.5	-	6.2
一人あたりの昨年度比	179%	160%	251%	-	168%

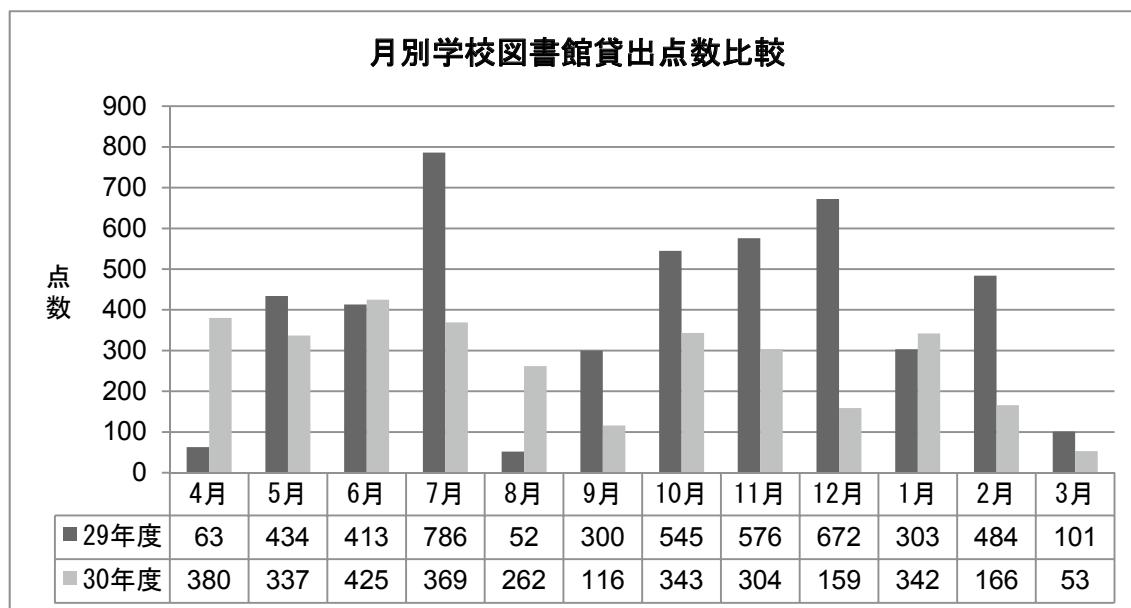
② 学級文庫貸出点数

(単位：点)

	1年 (3クラス)	2年 (3クラス)	3年 (4クラス)	ほけんしつ文庫	総合計
学年合計	315	315	420	220	1270

(2) 学校図書館利用実績比較

表 月別貸出点数の比較



7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

- 成果1 図書便りの発行が季節に合わせて定期ごとに行えた。発行直後は図書便りで紹介した本の貸出や記事への問い合わせがあり、反響があった。
- 成果2 蔵書の登録作業については、インターネット環境の不具合などがありあまり進まなかったのだが、利用の多い9類を含めた約半数ほどの登録が終了した。

(2) 来年度に向けた課題

- 課題1 電算システムの本格活用（貸出業務など）をスタートする。
- 課題2 蔵書の登録作業の終了。